



読書の秋に
ピッタリ!

図書委員おすすめ本

図書委員3年生
厳選!



『100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』

福井県立図書館にて集められた本のタイトルの覚え間違い集です。クスッと笑えるものから、どういう間違い方?と驚くものまで老若男女が楽しめるとてもユニークな本です!お探しの本がある方はぜひ!



『52ヘルツのクジラたち』

様々な社会問題を取り扱い、ある事情で孤独となってしまった二人を描いた作品。ぜひこの作品を手にとって、人と人をつなぐ絆の力を感じてほしい。



『ざんねんな生き物事典』

この本は誰にでも読みやすく、おもしろくて短い時間でいろんな動物のことが知れます。



『母さんがどんなに僕を嫌いでも』話がスムーズに進むので、本が苦手な人でもすらすら読めると思います。



『5分後に意外な結末』

この本は短い話がたくさん書かれていて、すぐに読めるしおもしろいです。



『よるのばけもの』

「夜になると僕は化け物になる」というインパクトのある一文から始まる「学校」をテーマにした、僕と同じクラスの変った女の子を中心とした物語。ばけものになる、というファンタジーのような空想の中に人間のリアリティが上手く取り入れられている所や、その世界観が読み取りやすく、面白い作品になっています。



『四畳半タイムマシンブルース』

この作品は映画『サマータイムマシン・ブルース』(上田誠)と『四畳半神話大系』(森見登美彦)の合併作である。この本の面白いところは『四畳半神話大系』の設定を残したまま(現実的)、タイムマシン(非現実的)を入れているのに、何のもやもやを残らず、タイムマシン特有のループ系でもない。というのが、とてもいい!!
そして、この本のユニークな所は、タイムマシンという大きなものでクーラーのリモコンという小さな問題を解決しようとする事だ。本を読むのが苦手な人は映画もあるので、どうぞ...

それでは「ニッポンの夜明けせよ!!」